PDC-30（PDC-30-05x-U3/U4, PDC-30-03x-U3/U4）

取扱説明書　補足編（かんたんセットアップガイド）

カタカナを正常に表示するための設定方法

【こんなとき】

磁気カードデータ中に半角カタカナデータが含まれている場合、出力されたデータが意味不明な漢字で表示されたり、英数字・記号のデータで表示されたりする。

STEP 1　事前準備（設定ツールのインストール）

磁気カードデータに半角カタカナが含まれる場合、パソコン環境によってはPDC-30 に追加設定する必要があります。
はじめに、製品添付の CD を使って、取扱説明書の記載手順に従い、設定ツール『PeTooL』をパソコンにインストールしておいてください。
インストール完了後、以下の STEP2 から順番に作業を行ってください。

【PeTooL について】
PeTooL は PDC-30 へ各種設定をするためのツールです。設定変更が必要な場合に使用します。
※PeTooL は PDC-30 の設定を行うときのみ使用し、実運用時(カードを読取りデータ出力するとき)には使用しません。
※一度、「設定書込み」した内容は、PDC-30 本体に保存されます。
※PDC-30 を接続するパソコンを変更した時は、設定が必要となる場合もありますので、必ず実運用前に一度動作確認をしてください。

STEP 2　使用パソコンのＯＳは？

① PDC-30 を接続するパソコンのＯＳを確認してください。

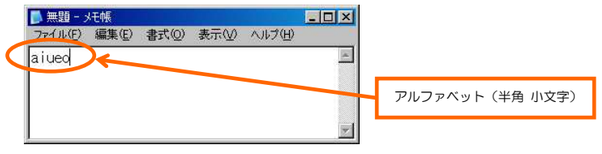
（1）OS が **Windows7 の場合**
>>>このあと、**STEP3** からお読みください。
手順：□STEP３
　　□STEP４

（2）OS が **Windows8 又は 8.1 の場合**
>>>このあと、**STEP5** からお読みください。
手順：□STEP５
　　□STEP４

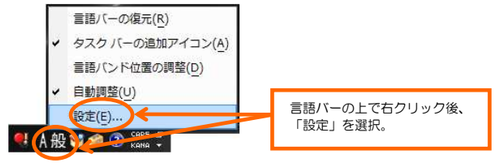
Windows7 をご利用の方

STEP 3　日本語入力サービスの確認手順（Windows7 編）

① 入力確認のため、テキストエディタ（メモ帳・ワードパッドなど）を起動してください。（メモ帳は、「スタート」－「プログラムとファイルの検索」で"Notepad"と入力するとプログラムに表示されます。）
パソコンのキーボードから任意のアルファベットキーを押し、半角小文字のアルファベット文字が入力できることを確認します。

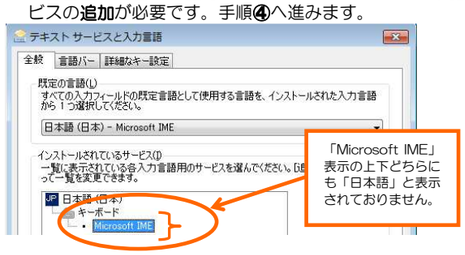


② ［言語バー］の上で右クリックして、メニューから「設定」を選択します。「テキストサービスと入力言語」の画面が起動します。

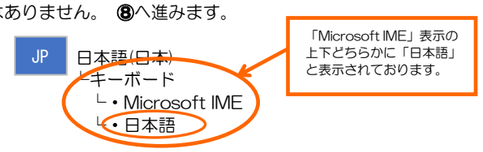


③［インストールされているサービス］を確認してください。サービスに「日本語」が登録されているか確認します。

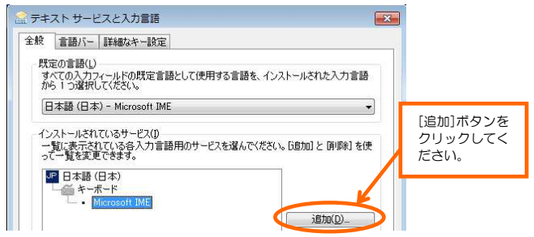
>>>下記画面の場合は、登録ができておりませんので日本語入力サービスの**追加**が必要です。手順**④**へ進みます。



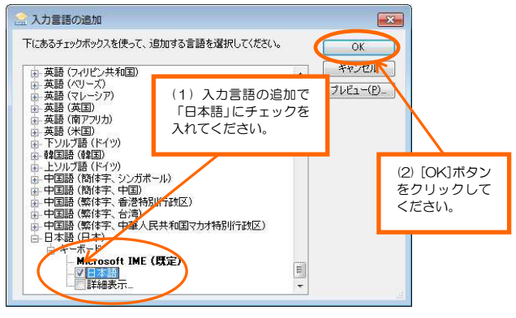
>>>「Microsoft IME」表示の上下どちらかに「日本語」と表示されている場合はすでに登録が完了しておりますので設定を行なう必要はありません。　**⑧**へ進みます。



④ 日本語入力サービスを追加します。[追加]ボタンをクリックしてください。



⑤ 入力言語の追加で「日本語」を追加して、[OK]ボタンをクリックしてください。



⑥ テキスト サービスと入力言語の ［インストールされているサービス］に、「日本語」が追加されたことを確認してください。
その後、［適用］ボタンをクリック後、［OK］ボタンをクリックし、画面を閉じてください。その後、一度、パソコンの再起動 を行なってください。

⑦ パソコン再起動後は、テキストエディタを開いて、日本語入力サービスを切替えてください。

※入力モードの切替え方法：

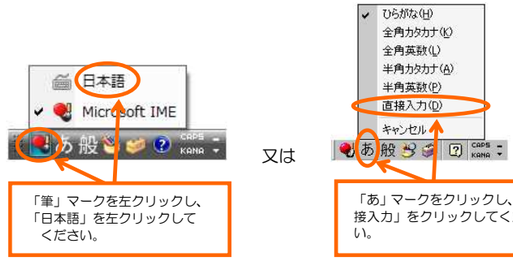
※切替えすると、言語バーの形が変わります。
※キー操作で［左 Ctrl］＋［左 Shift］キーの入力でも 日本語入力サービスの切替えができます。

今回、日本語入力サービスに[日本語]を追加したパソコンでは
磁気カードを読取る時は、上記のように必ず［日本語］にチェックが入っていることを確認してから、磁気カードをスライドさせてください。
※切替えが出来ていない場合、全角文字で表示されます。

⑧ 入力モードの切替えを行います。

入力確認のため、テキストエディタ（メモ帳・ワードパッドなど）を起動してください。（メモ帳は、「スタート」－「すべてのプログラム」－「アクセサリ」 内にあります）

⑨ 下記のようにマウスを操作して入力モードを日本語入力サービスに切替えます。
※Microsoft IME のバージョンによって下記のように 2 種類の表示があります。
ご使用ＰＣの Microsoft IME 表示により、切替え方法を選択してください。



⑩ STEP4（PDC-30 のカタカナ出力設定手順）へ進みます。

STEP 4　PDC-30 のカタカナ出力設定手順

①　パソコンのキーボードより、次のキー操作を行なって、パソコンの「カタカナ出力」の切替え方法を確認します。

② カタカナ出力モードの確認操作１（「左 Ctrl ＋ 左 Shift ＋ カタカナ」）

（1）「左 Ctrl」キーを押しながら、次に「左 Shift」キーを押しながら、「カタカナ（ひらがな）」キーを押してから、３つのキー同時に離します。
（2）キーボードからアルファベットキー（任意）を押し、テキストエディタ上で表示を確認してください。
（3）半角カタカナが正常に表示されれば、ご使用のパソコンのカタカナ出力モードは 「左 Ctrl ＋ 左 Shift ＋ カタカナ」となります。
（もう一度、「左 Ctrl」＋「左 Shift」＋「カタカナ」キーを押し、アルファベット入力に戻ることを確認してください。）

>>>　**④** へ進みます。

（4）表示がアルファベットのままであれば、下記 ［**③ カタカナ出力モードの確認操作２**］へ進みます。

③ カタカナ出力モードの確認操作２．（「左 Ctrl ＋ 英数」）

（1）「左 Ctrl」キーを押しながら、「英数（Caps Lock）」キーを押し、２つのキー同時に離します。

（2）キーボードからアルファベットキー（任意）を押し、テキストエディタ上で表示を確認してください。

（3）半角カタカナが正常に表示されれば、ご使用のパソコンのカタカナ出力モードは「左 Ctrl ＋ 英数」となります。
（もう一度、「左 Ctrl」＋「英数」キーを押し、アルファベット入力に戻ることを確認してください。）

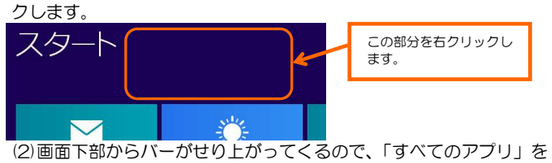
>>>　**④** へ進みます。

※ アルファベットのままであれば、もう一度、上記 ［**②カタカナ出力モードの確認操作１**］を試してください。

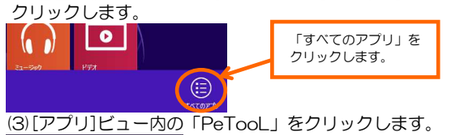
④ PDC-30 をパソコンに接続してください。設定ツール『PeTooL』を使用して PDC-30 を設定変更します。（「カタカナ出力」）

⑤ 設定ツール『PeTooL』を起動します。
Windows7 /8/ 8.1 で説明を分けています。

- **Window7 の場合**
「スタート」-「すべてのプログラム」-「SystemGear」-「PeTooL」から起動します。
- **Windows8 の場合**
(1)Metro のスタート画面のタイルのない部分で、マウスを右クリックします。

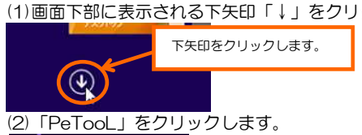


(2)画面下部からバーがせり上がってくるので、「すべてのアプリ」をクリックします。



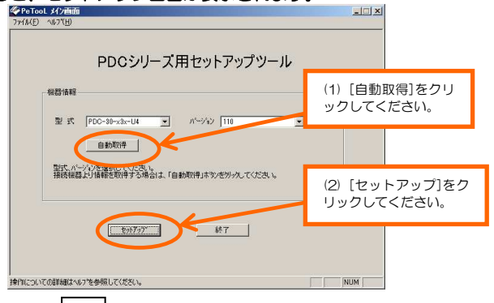
(3)［アプリ］ビュー内の「PeTooL」をクリックします。

- **Windows8.1 の場合**
(1)画面下部に表示される下矢印「↓」をクリックします。

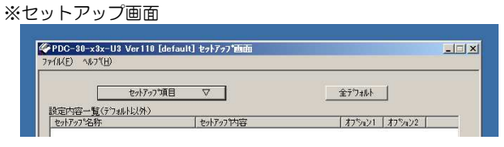


(2)「PeTooL」をクリックします。

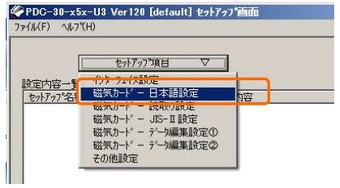
⑥PeTooL メイン画面にて[自動取得]ボタンをクリックすると自動で型式とバージョンを認識します。その後、[セットアップ]ボタンをクリックすると、セットアップ画面が表示されます。



※セットアップ画面

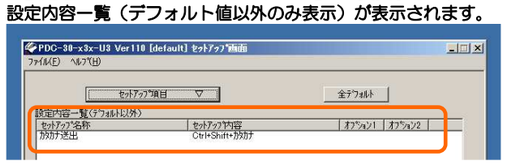


⑦ [セットアップ項目]-[磁気カード － 日本語設定]を選択します。



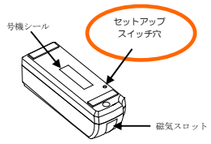
⑧ [磁気カード － 日本語設定]-[カタカナ送出]で、**裏面の②、③で確認した**カタカナ出力モードを選択して、[適用]→[OK]ボタンをクリックします。

※設定を 「Ctrl ＋ Shift ＋ カタカナ」 に変更すると、設定内容一覧（デフォルト値以外のみ表示）が表示されます。



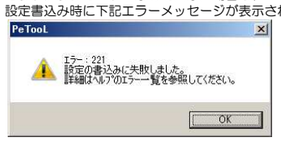
（「Ctrl ＋ 英数」 を選択した場合はデフォルト値の為、
セットアップ名称、セットアップ内容は何も表示されません）

⑨ PDC-30 をセットアップモードにします。
PDC-30 本体の底面にあるセットアップスイッチ穴をペン先などで押してください。
››› ブザーが“ピーッピッピッ”と鳴り、LED ランプが緑点滅状態（セットアップモード）となります。

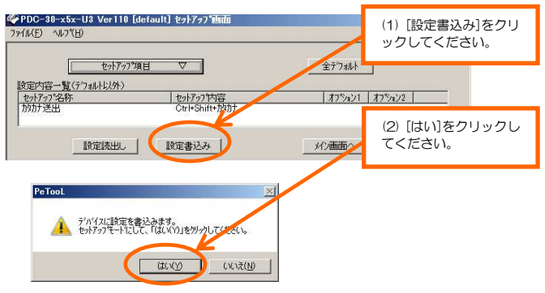


PDC-30 底面

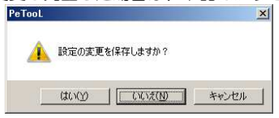
※必ず、セットアップモードにして下さい。
セットアップモードになっていない場合は、
設定書込み時に下記エラーメッセージが表示されます。



⑩ 設定書込みを行ないます。
[設定書込み]ボタンをクリックし、メッセージが出たら[はい]ボタンをクリックします。
›››設定書き込みが正常に完了すると、ブザーが“ピッピッピッピー”と鳴動し、LED ランプが緑点灯状態（通常モード）に戻ります。



⑪ [メイン画面へ]ボタンをクリックし、メイン画面に戻り、PeTooL を終了してください。
設定変更が発生した場合は、下記のメッセージ画面が表示されます。



›››「いいえ」ボタンをクリックして、メイン画面に戻ってください。

⑫ ＰＣの電源を一度ＯＦＦ／ＯＮしてください。その後、テキストエディタ（メモ帳・ワードパッドなど）を起動し、入力モードを日本語入力サービスに切替え(切替え方法はWindows7 では **STEP3-⑨**、Windows8、8.1 では **STEP5-⑬**をご参照ください）てから、PDC-30 で磁気カードを読取り、表示内容をご確認ください。

磁気カードを読取る時は、入力モードを必ず［日本語入力サービス］に切替えてから磁気カードをスライドさせてください。
※切替えが出来ていない場合、全角文字表示や文字化けが発生します。

››› **正常入力が出来なければ（文字化け、全角文字になる場合）、STEP3 または STEP5 に戻って、日本語入力サービスのインストール状況を再度確認してください。**

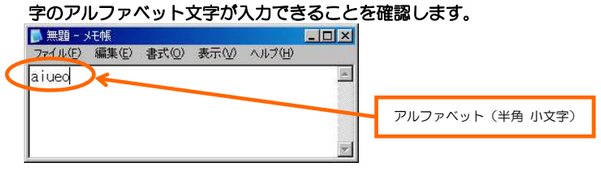
››› **正常入力が出来れば、→設定は以上で完了です。**

Windows8／8.1 をご利用の方

STEP 5 日本語入力サービスの確認手順(Windows8/8.1 編)

① 入力確認のため、テキストエディタ（メモ帳・ワードパッドなど）を起動してください。

パソコンのキーボードから任意のアルファベットキーを押し、半角小文字のアルファベット文字が入力できることを確認します。

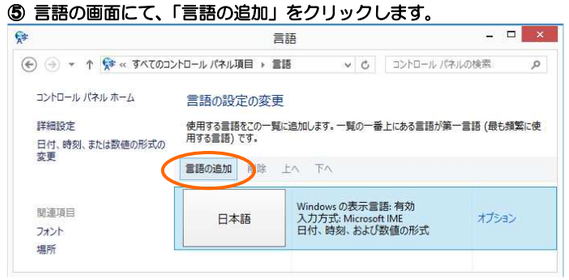


② Windows キーを押しながら X を押すと、クイックアクセスメニューが表示されます。

③クイックアクセスメニューの中のコントロールパネルをクリックします。

④コントロールパネルにて、言語をクリックします。

⑤ 言語の画面にて、「言語の追加」をクリックします。



⑥「英語」を選択し、「開く」をクリックします。

⑦「英語(米語)」を選択し、「追加」をクリックします。

⑧「English(United States)」が追加されるので、「オプション」をクリックします。

⑨「入力方式」の「入力方式の追加」をクリックします。

⑩「日本語タッチキーボードレイアウト」を選択し、「追加」をクリックします。

⑪ 言語のオプションの画面に戻るので、「保存」をクリックします。

ここまでで、Microsoft IME を無効にする入力方法の追加ができました。
⑫このあと、入力モードの切替えを行います。
⑬半角カタカナを使用される場合は、入力方式を変更します。
(1)Windows 画面右下にある下図のアイコンをクリックします。

(2)表示されるメニューにて、追加した入力方式、「英語(米国)日本語キーボード」を選択します。

(3)画面右下が下図となり、半角カタカナが使用可能となります。

※再び、Microsoft IME を有効にしたい時は上図のメニューを表示し、「日本語 Microsoft IME」を選択します。

今回、日本語入力サービスに[日本語タッチキーボードレイアウト]を追加したパソコンでは磁気カードを読取る時は、上記のように必ず［ENG JA]となっていることを確認してから、磁気カードをスライドさせてください。
※切替えが出来ていない場合、全角文字で表示されます。

⑭入力方式を下図の「英語(米国)日本語キーボード」へ切替えし、

STEP4（PDC-30 のカタカナ出力設定手順）へ進みます。

●印刷の関係上、本取扱説明書に使用した写真及び画面は、色や細部等が実際と異なる場合がありますのでご了承ください。
●Windows は米国法人 Microsoft Corp.の登録商標です。
●その他本書に記載されている会社名、製品名は各社の登録商標です。

2014/12　第２版
(BK0123A05-2)

SystemGear Always the next news　日本システム開発株式会社